

埼玉県清酒業界の海外展開に関する調査・研究

『調査研究事業報告会 兼 国際化セミナー』



主催：（一社）埼玉県中小企業診断協会 国際化支援研究会
後援：埼玉県

会場試飲あり！

開催日 令和6年2月10日(土) 13時30分～16時30分 (13時開場)

会場 埼玉県中小企業診断協会 4階 会議室 公共交通機関をご利用ください。
(さいたま市浦和区高砂4-3-21三協ビル 4階)
※ ZOOMを用いたオンライン開催も同時に行います。

参加
無料

対象者 中小企業者、行政・企業経営支援団体・士業 関係者の方
※ 申込時に企業名・所属等を記入いただきます。一般消費者の方のご参加はご遠慮いただいております。

申込期限 令和6年2月7日(水) 18:00まで (定員になり次第、申込受付終了予定)



【当日プログラム】



第1部 基調講演① 『農林水産物・食品の輸出促進の取り組み』

農林水産省 関東農政局

経営・事業支援部 輸出促進課 課長 花田 耕介氏

基調講演② 『さけ武蔵と今後の酒造好適米の開発』

埼玉県産業技術総合センター 北部研究所

食品・バイオ技術担当 主任 齋藤 健太氏

※ 基調講演いただく研究成果であるお酒の試飲も実施する予定です。お車の方はご遠慮ください。

第2部 研究報告 『埼玉県清酒業界の海外展開に関する調査・研究』

埼玉県中小企業診断協会 国際化支援研究会

第3部 パネルディスカッション『埼玉県清酒の海外展開について』

埼玉県産業技術総合センター・国際化支援研究会、他

埼玉県は全国でも有数の酒処！？

埼玉県は全国清酒出荷量 第4位*の酒処。皆さんはご存じでしたか。(*国税庁 統計年報[2021])

県内には、“32の酒蔵”（埼玉県酒造組合会員）を有し、荒川水系・利根川水系の伏流水を仕込み水として利用、『さけ武蔵』等の埼玉産の酒造好適米を活用した埼玉ブランドのお酒も多数出荷されています。日本酒は、国酒であり、国を挙げての海外展開も活発になっている一方で、埼玉県産はそれほどではありません。『なぜ？』、そんな素朴な疑問から私たちの研究が始まりました。埼玉県の酒蔵が減少する傾向にあり、生産量も横ばいから減少傾向にある日本酒市場に対して、どのような施策が必要なのかご提案いたします。

【参加申込みはこちら】 以下のWEBサイトからお申し込みください。

会場参加



https://www.kokuchpro.com/vent/rmcsai_kokusaika_r/

オンライン参加 (Zoom)



https://www.kokuchpro.com/vent/rmcsai_kokusaika_z/



一般社団法人
埼玉県中小企業診断協会

■お問い合わせ先 国際化支援研究会 事務局（丸山康明）
TEL：048-762-3350
MAIL：rmcsai-kokusaika-seminar2024@googlegroups.com